

おいしい日本酒アワード2020
鳴門鯛 純米吟醸が金賞



世代や国を超えて日本酒の需要掘り起こしを目指す「ワイングラスでおいしい日本酒アワード2020」で、本家松浦酒造場（鳴門市）の「鳴門鯛 純米吟醸」が、プレミアム純米部門で金賞を受賞した。全国259の蔵元が金5部門に計897点を出品した。プレミアム純米部門は720点入り税別1300円超の純米酒と純米吟醸酒が対象で、2008点が

利き酒による審査を受け、最高金賞6点と金賞64点が選ばれた。「鳴門鯛 純米吟醸」は、県産酒造好適米の「あわいしば山田錦」を、県立工業技術センターが開発した「LED夢酵母」で醸造した。しっかりとまとまりのある味わいで、華やかな香りと酸味が特長。価格は720点入りが税別1381円、1800点入りが2762円。松浦酒造場は「受賞を機に、ワイングラスで気軽に楽しむ若者や女性が増えてほしい」としている。

アワードは酒造会社や酒卸会社でつくる実行委が主催し、2011年に創設した。

（佐藤陽香）